

# 名古屋市耐震診断報告書作成シートの概要

| 項目                       | 入力             | 注意事項   |
|--------------------------|----------------|--|
| <b>1. 耐震診断を実施した建築物概要</b> |                |  |
| 1 受付番号                   |                | 入力してください                                       |
| 2 調査年月日                  |                | 入力してください                                       |
| 3 申込者(建物所有者)             |                | 入力してください                                       |
| 4 建物名称                   |                | 入力してください                                       |
| 5 所在地                    |                | 入力してください                                       |
| 6 用途                     |                | 入力してください                                       |
| 7 建築年度(着工日)              |                | 入力してください                                       |
| 8 構造形式                   |                | 入力してください                                       |
| 9 1階床面積                  | m <sup>2</sup> |  |
| 10 2階床面積                 | m <sup>2</sup> |  |
| 11 延べ床面積                 | m <sup>2</sup> |  |
| <b>2. 耐震診断の結果</b>        |                |  |
| <b>結果</b>                |                |  |
| <b>3. 現地調査結果</b>         |                |  |
| 12 想定震度                  |                | ※「あなたの街の地<br>ザードマップ」の「過<br>地震を考慮した最大<br>ス」より入力 |
| 13 液状化可能性                |                |  |
| 14 地盤種別                  |                |  |
| 15 地盤の対策                 |                | 入力してください                                       |

## ◆バージョンの確認◆

報告書作成シートのバージョンが表示されています。最新のものをお持ちでない方は耐震化支援室へお問い合わせ頂くか、事務所協会のHPをご覧ください。ください。(平成31年4月現在はVer12.1が最新です。)

## ◆サイズ設定◆

耐震診断報告書作成シートの初期設定は見やすいように大きめの表示をしてあります。見にくい場合は「表示」→「ズーム」で調整してください。

※ここでの診断報告書作成シートに関する説明は『名古屋市民間木造住宅耐震診断マニュアル』の補足になります。詳しくはマニュアルを参照してください。

## ◆各シートの説明◆

耐震診断報告書作成シートは報告書入力、診断員データ入力、●報告書印刷、●出力チェック表、●診断員通知書印刷の5枚のシートで構成されています。

報告書作成シートで診断結果等を入力するのは報告書入力と診断員データ入力の2枚の入力用シートのみです。残り3枚のシートは印刷時のみ使用する印刷用のシートで、入力用シートで入力した情報が転記され●報告書印刷、●出力チェック表、●診断員通知書印刷を構成します。

※ 『診断員データ入力シート』、『●診断通知書印刷シート』、『●出力チェック表シート』の使用方法は名古屋市民間木造住宅耐震診断マニュアル(診断方法、報告書作成編)を参考にしてください。

## ◆入力方法◆

次ページ以降を参照してください。



## ◆診断報告書の印刷方法◆

報告書入力、診断員データ入力シートへの入力が完了していることを確認してください。印刷プレビューをして印刷範囲が適切かどうか確認してください。入力用シートから転記される部分が赤字で表示されるようになっていきますので白黒印刷の設定をして印刷をしてください。

# 報告書入力シートへの入力

現地調査時に使用した耐震診断現地チェック表（診断員に診断員資料として渡しているもの）を参考に入力してください。耐震診断現地チェック表と報告書作成シートは同じ構成をしているので入力が簡単になります。

| 1  | 耐震診断報告書作成シート 最新Ver       |                 | 緑地欄:選択入力 ▼から選択して入力 | 灰色欄:自動入力                     |
|----|--------------------------|-----------------|--------------------|------------------------------|
| 2  |                          |                 | 黄地欄:個別入力 キーボード入力   |                              |
| 3  | 項目                       | 入力              |                    | 注意事項                         |
| 4  | <b>1. 耐震診断を実施した建築物概要</b> |                 |                    |                              |
| 5  | 受付番号                     |                 |                    | 入力してください                     |
| 6  | 調査年月日                    |                 |                    | 入力してください                     |
| 7  | 申込者(建物所有者)               |                 |                    | 入力してください                     |
| 8  | 建物名称                     |                 |                    | 入力してください                     |
| 9  | 所在地                      |                 |                    | 入力してください                     |
| 10 | 用途                       |                 |                    | 入力してください                     |
| 11 | 建築年度(着工日)                |                 |                    | 入力してください                     |
| 12 | 構造形式                     |                 |                    | 入力してください                     |
| 13 | 1階床面積                    |                 |                    | m <sup>2</sup>               |
| 14 | 2階床面積                    |                 |                    | m <sup>2</sup>               |
| 15 | 延べ床面積                    |                 |                    | m <sup>2</sup>               |
| 16 | <b>2. 耐震診断の結果</b>        |                 |                    |                              |
| 17 | 結果                       | 倒壊する可能性が高い      |                    |                              |
| 18 | <b>3. 現地調査結果</b>         |                 |                    |                              |
| 19 | 予想震度                     |                 |                    | ※地震マップより入力                   |
| 20 | 地盤の状況(液状化危険度)            |                 |                    | ※地震マップより入力                   |
| 21 | 地盤種別                     | 悪い(軟弱地盤割増1.0)   |                    | 1.0                          |
| 22 | 地盤の対策                    |                 |                    | 入力してください                     |
| 23 | 地形                       | 状況              |                    | ※土砂災害危険箇所は地盤マップによる           |
| 24 |                          | 対策              |                    | 入力してください                     |
| 25 | 基礎                       |                 |                    | ※報告書のコメントに影響します              |
| 26 | 屋根仕様                     |                 |                    | #N/A                         |
| 27 | 外壁仕様                     |                 |                    | #N/A                         |
| 28 | 内壁仕様                     |                 |                    | #N/A                         |
| 29 | 建物の重さ                    |                 | #N/A               | #N/Aが表示される場合は仕様が未入力です        |
| 30 | 平面の特徴                    | 特徴              |                    |                              |
| 31 |                          | 短辺幅             |                    | 1                            |
| 32 | 立面の特徴                    | 整形でオーバーハングが1m以内 |                    |                              |
| 33 | 床仕様                      | 床仕様             |                    | 入力してください                     |
| 34 |                          | 吹き抜け            |                    | 入力してください                     |
| 35 | 主要な柱径                    |                 |                    | 入力してください                     |
| 36 | 接合部                      |                 |                    | 入力してください                     |
| 37 | 使用履歴                     |                 |                    | ※最終年を入力                      |
| 38 | 増築                       | 有無/年            | -                  |                              |
| 39 |                          | 状況              |                    | ※選択できないときは特記事項で入力            |
| 40 | 改築                       | 有無/年            | -                  |                              |
| 41 |                          | 状況              |                    |                              |
| 42 | 補修                       | 有無/年            | -                  |                              |
| 43 |                          | 状況              |                    |                              |
| 44 | 用途変更                     | 有無/年            | -                  |                              |
| 45 |                          | 状況              |                    | ※全角30文字まで入力可<br>※全角77文字まで入力可 |
| 46 | 特記事項                     |                 |                    |                              |
| 47 | <b>特殊構造・特殊工法の有無</b>      |                 |                    |                              |
| 48 | スキップフロア等                 |                 |                    | ※原則無                         |
| 49 | ツーバイフォー工法                |                 |                    | ※原則無                         |
| 50 | 工業化住宅                    |                 |                    | ※原則無                         |
| 51 | 混構造 RC+木造・S+木造等          |                 |                    | ※原則無                         |
| 52 | 伝統構法型木造住宅部分              |                 |                    |                              |
| 53 | <b>設計図書等の調査</b>          |                 |                    |                              |
| 54 | 関係図書                     |                 |                    |                              |
| 55 | 建築確認図書                   |                 |                    | 入力してください                     |
| 56 | 住宅金融公庫関連図書               |                 |                    | 入力してください                     |
| 57 | 設計図                      |                 |                    |                              |
| 58 | 平面図                      |                 |                    | ※報告書のコメントに影響します              |
| 59 | 立面図                      |                 |                    |                              |
| 60 | 詳細図面                     |                 |                    |                              |

## ◆入力方法◆

### 黄色のセル

キーボード入力部分

### 青色のセル

選択入力の部分

### 灰色のセル

自動入力の部分（入力不要）

## 主要入力部分の説明

耐震診断を実施した建築物情報を入力する部分です。

## ◆地盤評価を入力する部分◆

《あなたの街の地震ハザードマップ》より予想震度・液状化危険度を入力すると地盤種別が自動選定されます。

Wee2012の建物概要入力の⑥軟弱地盤割増はこの地盤種別を利用します。

## ◆建物仕様を入力する部分◆

屋根・外壁・内壁の各仕様を入力すると建物の重さが自動選定されます。

Wee2012の建物概要入力の④建物仕様はこの建物の重さを利用します。

## ◆建物概要を入力する部分◆

Wee2012の建物概要入力の⑦形状割増係数、⑨基礎仕様、⑩床仕様、⑪主要な柱径、⑫接合部仕様もここと同じ仕様を入力してください。

|     | A  | B    | C                       | D              |
|-----|--|------|-------------------------|----------------|
| 1   | 耐震診断報告書作成シート 最新Ver   |      | 緑地欄:選択入力 ▼から選択して入力      | 灰色欄:自動入力       |
| 2   |  |      | 黄地欄:個別入力 キーボード入力        |                |
| 3   | 項目   |      | 入力                      | 注意事項           |
| 62  | 現地建築物との相違 1階平面   |      |                         |                |
| 63  | 現地建築物との相違 2階平面   |      |                         |                |
| 64  | 現地建築物との相違 立面   |      |                         |                |
| 65  | <b>部分点検調査票</b>   |      |                         |                |
| 66  | 部位等  |      | 調査内容                    | コメント ※全角24文字まで |
| 67  | 建物周囲の地盤条件  |      |                         |                |
| 68  | 構造耐力上主要な軸組等  |      |                         |                |
| 69  | 柱:部材の断面欠損  |      |                         |                |
| 70  | 梁:部材の断面欠損  |      |                         |                |
| 71  | 桁:部材の断面欠損  |      |                         |                |
| 72  | 筋かいの存在   |      |                         |                |
| 73  | 筋かい等:部材の断面欠損   | 存在 ↓ |                         |                |
| 74  | 土台と柱:接合金物  |      |                         |                |
| 75  | 柱と梁桁:接合金物  |      |                         |                |
| 76  | 筋かい材:接合金物  |      |                         |                |
| 77  | 床組部分の状況  |      |                         |                |
| 78  | 梁と柱、差し鴨居:接合方法  |      |                         |                |
| 79  | 筋かい端部:接合方法   |      |                         |                |
| 80  | 水平剛性の確保  |      |                         |                |
| 81  | 2階床面又は小屋梁面   |      |                         |                |
| 82  | 吹抜け  |      |                         |                |
| 83  | 下屋、増築部:接合方法  |      |                         |                |
| 84  | <b>劣化度調査票</b>  |      |                         |                |
| 85  | 部位   | 存在 ↓ | 劣化現象 ※存在があるもののみ入力チェックする |                |
| 86  | 屋根葺き材:金属板  |      |                         |                |
| 87  | 屋根葺き材:瓦・スレート   |      |                         |                |
| 88  | 軒・呼び樋  |      |                         |                |
| 89  | 縦樋   |      |                         |                |
| 90  | 外壁仕上げ:木製板、合板   |      |                         |                |
| 91  | 外壁仕上げ:窯業系サイディング  |      |                         |                |
| 92  | 外壁仕上げ:金属サイディング   |      |                         |                |
| 93  | 外壁仕上げ:モルタル   |      |                         |                |
| 94  | 露出した躯体   |      |                         |                |
| 95  | バルコニー手すり壁:木製板、合板   |      |                         |                |
| 96  | バルコニー手すり壁:窯業系サイディング  |      |                         |                |
| 97  | バルコニー手すり壁:金属サイディング   |      |                         |                |
| 98  | バルコニー:外壁との接合部  |      |                         |                |
| 99  | バルコニー床排水   |      |                         |                |
| 100 | 内壁:一般室内壁、窓下  |      |                         |                |
| 101 | 内壁:浴室の珪藻壁  |      |                         |                |
| 102 | 内壁:浴室の珪藻壁以外  |      |                         |                |
| 103 | 床面:一般室   |      |                         |                |
| 104 | 床面:廊下  |      |                         |                |
| 105 | 床下   |      |                         |                |
| 106 | 存在点数 =   |      | 劣化点数 =                  |                |
| 107 | ※上記「存在点数」と「劣化点数」が診断プログラムの「7. 劣化度による低減係数」と一致するか確認してから印刷すること |      |                         |                |

◆コメント入力用セル◆  
黄色のコメント入力用セルがある部分で何か特別コメントをすることがあれば、入力してください。診断報告書へコメントが転記されます。

◆劣化度・存在点数  
を入力する部分◆  
左記の部位がある(存在する)場合は【有】を選択してください。  
Wee2012の劣化度入力も同じ内容を入力してください。

◆劣化度・劣化点数  
を入力する部分◆  
左記の部位がある(存在する)部分の劣化現象を選択入力してください。  
Wee2012の劣化度入力も同じ内容を入力してください。

◆存在点数・劣化点数の  
合計が表示される部分◆  
Wee2012の劣化度入力の合計と同じ点数である事を確認してください。

◆Wee2012の計算結果を  
転記入力する部分◆  
Wee2012 診断結果の3. 必要耐力の算出のA:床面積とQr:必要耐力を転記入力してください。

◆Wee2012の計算結果を  
転記入力する部分◆  
Wee2012 診断結果の8. 上部構造評点のQu:強さとeKfl:配置などによる低減係数を転記入力してください。

注意!!  
ここまで入力し終わったらWee2012を入力し、計算結果を次行から入力します。  
※エクセルシート入力の順番  
①1~122行までを入力  
②129行以降をWee2012の計算結果を入力

|     |  |               |                     |           |
|-----|--|---------------|---------------------|-----------|
| 126 | 診断プログラム出力  | 必要耐力の算出より入力   |                     |           |
| 126 | 階  | A<br>床面積      | Qr<br>必要耐力          |           |
| 127 | 2階   |               |                     |           |
| 128 | 1階   |               |                     |           |
| 129 | 診断プログラム出力「8. 上部構造評点」より入力                                 |               |                     |           |
| 130 | 診断方向   | 強さ<br>Qu (kN) | 配置などによる低減係数<br>eKfl | 劣化度<br>dK |
| 131 | 2階×方向  |               |                     |           |
| 132 | 2階√方向  |               |                     |           |
| 133 | 1階×方向  |               |                     | #DIV/0!   |
| 134 | 1階√方向  |               |                     |           |
| 135 | ※「劣化度 D」が診断プログラム「7. 劣化度による低減係数」の値と一致しないときは入力を確認してください。↑↑ |               |                     |           |

|      |                           |
|------|---------------------------|
| #N/A | ※特記事項があれば(その他「注意事項」欄)に手入力 |
| #N/A | ※部分点検調査票の筋かいの有無に対応しています   |
|      | ※特記事項があれば手入力(全角94文字まで)    |

|     |  |    |      |
|-----|--|----|------|
| 137 | 【各種協議経過】 診断報告までの間に申込者や市役所との間で協議した内容を入力 |    |      |
| 138 | 協議先                                    | 担当 | 協議内容 |
| 139 |  |    |      |
| 140 |  |    |      |
| 141 |  |    |      |
| 142 |  |    |      |
| 143 |  |    |      |

◆各協議経過◆  
 診断報告までの間に市役所等と診断方法について協議した内容を入力

|     |        |    |      |
|-----|--------|----|------|
| 145 | 【診断結果】 |    |      |
| 146 | 診断方向   | Qr | edQu |
| 147 | 2階X方向  |    |      |
| 148 | 2階Y方向  |    |      |
| 149 | 1階X方向  |    |      |
| 150 | 1階Y方向  |    |      |

◆診断結果を自動計算する部分◆  
 診断結果を自動計算する部分ですので入力の必要はありません。ただし、edQu/Qrのみ診断プログラム8. 上部構造評点より転記入力します。

|     |                |                                      |                   |
|-----|----------------|--------------------------------------|-------------------|
| 151 | 【診断結果(床面積補正後)】 |                                      |                   |
| 152 | 診断方向           | 床面積あたりの必要耐力(精算) (kN/m <sup>2</sup> ) | 必要耐力(精算) sQr (kN) |
| 153 | 2階X方向          | #DIV/0!                              |                   |
| 154 | 2階Y方向          | #DIV/0!                              |                   |
| 155 | 1階X方向          | #N/A                                 | #N/A              |
| 156 | 1階Y方向          | #N/A                                 | #N/A              |

|     |       |  |          |
|-----|-------|--|----------|
| 158 | 診断方向  |  | edQu/sQr |
| 159 | 2階X方向 |  |          |
| 160 | 2階Y方向 |  |          |
| 161 | 1階X方向 |  | #N/A     |
| 162 | 1階Y方向 |  | #N/A     |

◆使用しない部分◆  
 使用しませんので入力の必要はありません。

|     |       |                     |             |
|-----|-------|---------------------|-------------|
| 164 | 診断方向  |                     | edQu/Qrの決定値 |
| 165 | 2階X方向 | 2階についてはプログラムと比較小さな値 |             |
| 166 | 2階Y方向 | 2階についてはプログラムと比較小さな値 |             |
| 167 | 1階X方向 | 1階についてはプログラムと比較大きな値 | #N/A        |
| 168 | 1階Y方向 | 1階についてはプログラムと比較大きな値 | #N/A        |

|     |                |                                    |                     |
|-----|----------------|------------------------------------|---------------------|
| 171 | 【耐震改修工事のアドバイス】 |                                    |                     |
| 172 | 項目             | アドバイス                              | 注意事項                |
| 173 | 壁量             |                                    |                     |
| 174 | 金物             |                                    |                     |
| 175 | 水平剛性           |                                    |                     |
| 176 | 基礎             |                                    |                     |
| 177 | 劣化             |                                    |                     |
| 178 | その他            | ・家具の転倒防止をお薦めします。地震に対し安全な構造としてください。 | その他、アドバイスを追加する場合に入力 |

◆診断結果を自動計算する部分◆  
 診断結果を自動計算する部分ですので入力の必要はありません。

◆耐震改修工事のアドバイス◆  
 診断報告書の耐震改修アドバイスの欄に転記されます。

各該当項目を選択  
 または、  
 必要に応じて文章を修正